

# 第四期特定健康診査等実施計画

---

## トヨタ関連部品健康保険組合

最終更新日：令和6年03月25日

# 特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】			
No.1	<p>【被保険者の生活習慣病】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病の医療費が増加（医療費の伸びが大きくなる50代以降の人数が増加し、さらに増える見込み）</li> <li>・健診結果では肥満と高血圧が増加傾向。肥満については30代から急増。</li> <li>・重症化リスクの高い判定区分d該当者（4項目中1項目以上該当）が約16%あり。</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康意識向上と行動変容を促すための、継続的な健康づくり事業の推進 →健康行動を意識づけさせるアプリの活用</li> <li>・減量成果を重視する第4期特定保健指導への対応と実施率アップに向けた保健指導の推進</li> <li>・40歳未満を含めた保健指導の実施</li> <li>・重症化予防のための、要受診者への受診勧奨徹底</li> <li>・悪化による医療費への影響が大きい糖尿病について、より専門的なプログラムを導入</li> </ul>
No.2	<p>【喫煙】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙率は年々減少しているが、近年では横ばい状態</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙に取り組む機会の拡大と禁煙成功への支援</li> <li>・喫煙者を禁煙につなげ、非喫煙者の健康を守るための環境づくり（敷地内禁煙）の推進</li> </ul>
No.3	<p>【歯科】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体に占める医療費が高く、経年で増加</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な歯科健診の受診を促すための健診受診機会提供と受診勧奨</li> <li>・セルフケア（歯みがき習慣）の促進</li> </ul>
No.4	<p>【がん】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳がんの患者数が多く、罹患率も伸びている。</li> <li>・本人の乳がん、子宮がんのがん検診受診率が低い。</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診率の低い婦人科がん検診の受診率アップに向けた受診勧奨の実施</li> <li>・早期発見、早期治療のための、要精検者への受診フォロー</li> </ul>
No.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【メンタル】</li> <li>・メンタル系疾患の受療率が増加しており、うつ病での傷病手当金の人数、日数も増加傾向</li> <li>・総合健康リスク100未満事業所数は低いレベルで横ばい傾向（'2022年度低下し大きな改善には至っていない）</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルス不調を出さない職場づくり支援（職場の実態を調査、集団分析、職場環境改善）</li> <li>・各個人のセルフケア促進</li> <li>・セルフケア支援（電話健康相談、面接によるカウンセリングの継続）</li> </ul>
No.6	<p>【被扶養者の生活習慣病】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の健診受診率は伸びているが、依然25%の方が4年間未受診。</li> <li>・家族の40歳以上の生活習慣病医療費が高い。特に糖尿病、脂質異常症は医療費が高い状況。</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診を促す健診受診勧奨の実施</li> <li>・健診当日の保健指導を増やし、実施率アップを目指す</li> <li>・重症化予防のため、要受診者への受診勧奨を強化</li> </ul>
No.7	<p>【調剤医療費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品の使用率が80%を超えてきたが、医療費は増加傾向。</li> </ul>	➔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品への変更による医療費削減効果を通知し、ジェネリックへの変更を促進</li> <li>・医療用医薬品からOTC医薬品（市販薬）への切り替えによる医療費低減を目指す（花粉症等）</li> </ul>

基本的な考え方（任意）
-

## 特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

<b>1</b> 事業名	被保険者の特定健診補助	対応する健康課題番号	No.1																																														
↓																																																	
<p>事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">対象</td> <td style="padding: 5px;">対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">方法</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で実施する定期健診に特定健診を組み込み、補助をする</li> <li>・個人で実施する人間ドック、脳ドックに補助をし、健診結果を収集する</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">体制</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診の利便性を高めるため、受診者の多い健診機関と契約を行う</li> <li>・契約外の定期健診の補助申請を事業所に促す</li> </ul> </td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で実施する定期健診に特定健診を組み込み、補助をする</li> <li>・個人で実施する人間ドック、脳ドックに補助をし、健診結果を収集する</li> </ul>	体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診の利便性を高めるため、受診者の多い健診機関と契約を行う</li> <li>・契約外の定期健診の補助申請を事業所に促す</li> </ul>	<p>事業目標</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">被保険者の健康状態の把握と疾病の早期発見</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">アウトカム指標</td> <td style="padding: 5px;">R6年度</td> <td style="padding: 5px;">R7年度</td> <td style="padding: 5px;">R8年度</td> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">R10年度</td> <td style="padding: 5px;">R11年度</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">効果の測定が難しいため（アウトカムは設定されていません）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">評価指標</td> <td style="padding: 5px;">R6年度</td> <td style="padding: 5px;">R7年度</td> <td style="padding: 5px;">R8年度</td> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">R10年度</td> <td style="padding: 5px;">R11年度</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診実施率</td> <td style="padding: 5px;">97%</td> </tr> </table>		被保険者の健康状態の把握と疾病の早期発見								アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		効果の測定が難しいため（アウトカムは設定されていません）								評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		特定健診実施率	97%	97%	97%	97%	97%	97%	97%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																																
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で実施する定期健診に特定健診を組み込み、補助をする</li> <li>・個人で実施する人間ドック、脳ドックに補助をし、健診結果を収集する</li> </ul>																																																
体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診の利便性を高めるため、受診者の多い健診機関と契約を行う</li> <li>・契約外の定期健診の補助申請を事業所に促す</li> </ul>																																																
被保険者の健康状態の把握と疾病の早期発見																																																	
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																											
効果の測定が難しいため（アウトカムは設定されていません）																																																	
評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																											
特定健診実施率	97%	97%	97%	97%	97%	97%	97%																																										
<p>実施計画</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">R6年度</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">R7年度</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">R8年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">R10年度</td> <td style="padding: 5px;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> <td style="padding: 5px;">事業所への健診結果提供の働きかけ</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ	R9年度	R10年度	R11年度	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ																																		
R6年度	R7年度	R8年度																																															
事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ																																															
R9年度	R10年度	R11年度																																															
事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ	事業所への健診結果提供の働きかけ																																															

2 事業名 被扶養者の特定健診補助（受診率向上）

対応する健康課題番号 No.6



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/定年退職予定者/任意継続者	被扶養者の健診受診率を上げ、健康状態の把握と疾病の早期発見							
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回健診の実施や家族に向けた健診の情報提供を行う</li> <li>パート先等で健診受診者の健診結果収集</li> <li>健診未受診者への受診勧奨</li> <li>継続受診の推奨</li> <li>任意継続の切替時に保険証と一緒に健診案内配付</li> <li>事業所で退職時 任意継続になる方へ健診案内配付と説明会を実施（一部事業所）</li> </ul>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族への健診受診勧奨や結果回収のため事業所と連携</li> <li>健診委託業者、契約健診機関との連携</li> <li>健保にて補助、企画、データ取込み、分析、周知活動</li> </ul>	健診受診率		62 %	63 %	63 %	64 %	64 %	65 %
実施計画		アウトプット指標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
R6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の協力を得てDMやアンケート等で受診勧奨</li> <li>パート先等健診結果提出依頼のDM配布・結果回収を事業所経由で実施、実績を公表・受診環境の充実化（契約健診機関へ家族健診の追加契約を交渉）</li> <li>健診未受診者へアンケートを実施</li> </ul>	被扶養者健診受診勧奨実施事業所数		70 社	80 社	90 社	100 社	110 社	120 社
R7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の協力を得てDMやアンケート等で受診勧奨</li> <li>パート先等健診結果の回収率向上へ対策検討・受診環境の充実化（契約健診機関へ家族健診の追加契約を交渉）</li> <li>健診未受診者へのアンケートを元に対策を検討</li> </ul>								
R8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の協力を得てDMやアンケート等で受診勧奨</li> <li>パート先等健診結果の回収率向上へ対策実施・受診環境の充実化（契約健診機関へ家族健診の追加契約を交渉）</li> <li>健診未受診者へ対策実施</li> </ul>								
R9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の協力を得てDMやアンケート等で受診勧奨</li> <li>パート先等健診結果の回収率向上へ対策実施・受診環境の充実化（契約健診機関へ家族健診の追加契約を交渉）</li> <li>健診未受診者へ対策実施</li> </ul>								
R10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の協力を得てDMやアンケート等で受診勧奨</li> <li>パート先等健診結果の回収率向上へ対策実施・受診環境の充実化（契約健診機関へ家族健診の追加契約を交渉）</li> <li>健診未受診者へ対策実施</li> </ul>								
R11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1.事業所主の被扶養者健診推奨の理解を得、被保険者から被扶養者への健診推奨</li> <li>①-2～③-4 継続実施</li> </ul>								

3 事業名 被保険者の特定保健指導

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	保健指導の実施により、生活習慣病予備軍となる特定保健指導対象者を減少させる							
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の抽出</li> <li>事業所へ対象者リストを送付</li> <li>個別に情報提供資料の配布</li> <li>指導用媒体の提供（一部の事業所のみ）</li> <li>指導対象者の決定、面談実施（個別および集団、対面およびオンライン）</li> <li>継続指導の実施（面談、メール、手紙、電話）</li> </ul>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業主および事業所担当者の理解、協力を得るための説明（トップ懇談会、連絡会）</li> <li>事業所看護職への説明と連携（産業保健職研修会）</li> </ul>	特定保健指導対象者割合		20.5 %	20.4 %	20.3 %	20.2 %	20.1 %	20.0 %
実施計画		アウトプット指標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
R6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・第4期特定保健指導について事業所へ説明・アウトカム評価を取り入れた保健指導プログラムの開始（従来型の保健指導も継続）</li> <li>情報提供資料、指導媒体の変更</li> </ul>	特定保健指導実施率		65 %	66 %	67 %	68 %	69 %	70 %
R7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・アウトカム評価導入の保健指導について課題を確認し、修正の上実施。</li> <li>事業所および対象者の希望、過去の実績も踏まえ、実施方法を決定</li> </ul>								
R8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・事業所および対象者の希望、過去の実績も踏まえ、実施方法を決定</li> <li>実施方法と効果の確認</li> </ul>								
R9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・事業所および対象者の希望、過去の実績も踏まえ、実施方法を決定</li> </ul>								
R10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・事業所および対象者の希望、過去の実績も踏まえ、実施方法を決定</li> </ul>								
R11年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>月単位で対象者を抽出し、事業所へリストと情報提供資料を送付・事業所および対象者の希望、過去の実績も踏まえ、実施方法を決定</li> </ul>								

4 事業名 被扶養者の特定保健指導

対応する健康課題番号 No.6



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	・巡回健診や契約健診機関での健診当日または分割での指導を実施 ・健診当日に指導できない対象者は、後日階層後に抽出、案内送付後、家庭訪問やICTによる特定保健指導を実施
体制	・巡回健診実施業者や契約健診機関と保健指導実施委託の契約を結び、早期指導ができる体制をつくる ・健診当日指導できない人のために、訪問やICTで指導を実施する業者と委託契約

事業目標

被扶養者の特定保健指導実施率を向上させ、メタボリックシンドロームの該当者・予備群を減少させる

評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
アウトカム指標						
特定保健指導対象者割合	8.5%	8.5%	8.4%	8.4%	8.3%	8.3%
アウトプット指標						
被扶養者の特定保健指導実施率	63%	63%	63%	64%	64%	65%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
第4期特定保健指導開始に合わせ、指導方法の見直し ・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託	・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託 ・特定保健指導実施の委託業者の見直し	・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託
R9年度	R10年度	R11年度
・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託	・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託	・巡回健診、契約健診機関で特定保健指導を受けない人を抽出、業者に委託

5 事業名 健診データ管理システムの維持管理

対応する健康課題番号 -



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：0～74、対象者分類：加入者全員
方法	・下記を実施するためのシステムの維持管理 ①適正な各種健康診断結果 及び 保健指導記録の取得・保管 ②事業所とのデータ共有 ③保健指導用帳票の作成 ④事業所での保健指導用アプリの提供 ⑤国への報告データ作成 ⑥個別データの抽出
体制	・健診データ等の収集活動 ・効果的な保健指導を行うためのツール作成

事業目標

適正なデータ収集とシステムの維持管理

評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
アウトカム指標						
数値目標なし (アウトカムは設定されていません)						
アウトプット指標						
検診データのチェック	12回	12回	12回	12回	12回	12回

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
・保健指導用ツールの見直し	・保健指導用ツールの見直し	・保健指導用ツールの見直し
R9年度	R10年度	R11年度
・保健指導用ツールの見直し	・保健指導用ツールの見直し	・保健指導用ツールの見直し

6 事業名 要医療者の受診勧奨（被保険者）

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者
方法	健康診断結果から受診勧奨対象者のリストを作成し、希望事業所へ提供。事業所で受診勧奨を実施。 ・受診状況をレセプトで確認 ・事業所の医療職と連携し、未受診者の確実な受診勧奨を実施 ・特に数値が高いハイリスク者に対し、受診確認、受診勧奨を徹底
体制	・事業所担当者、看護職、産業医への説明と連携

事業目標

健康診断後の受診勧奨徹底により、ハイリスク者の放置をなくし、生活習慣病の重症化を防ぐ

評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
アウトカム指標						
フォロー対象者の医療機関受診率	70%	72%	74%	76%	78%	80%
アウトプット指標						
ハイリスク者へのフォロー実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー	・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー	・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー
R9年度	R10年度	R11年度
・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー	・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー	・要受診者リストの希望確認、コラボヘルスによる受診勧奨の確認・受診勧奨リストの作成と受診確認の実施・ハイリスク者の受診フォロー

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	47,546 / 54,299 = 87.6 %	48,369 / 54,945 = 88.0 %	48,669 / 55,204 = 88.2 %	49,116 / 55,468 = 88.5 %	49,424 / 55,737 = 88.7 %	49,877 / 56,012 = 89.0 %
		被保険者	38,468 / 39,658 = 97.0 %	39,237 / 40,451 = 97.0 %	39,629 / 40,855 = 97.0 %	40,025 / 41,263 = 97.0 %	40,425 / 41,675 = 97.0 %	40,828 / 42,091 = 97.0 %
		被扶養者 ※3	9,077 / 14,641 = 62.0 %	9,131 / 14,494 = 63.0 %	9,040 / 14,349 = 63.0 %	9,091 / 14,205 = 64.0 %	9,000 / 14,062 = 64.0 %	9,049 / 13,921 = 65.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	5,612 / 8,658 = 64.8 %	5,772 / 8,781 = 65.7 %	5,868 / 8,804 = 66.7 %	5,987 / 8,849 = 67.7 %	6,085 / 8,872 = 68.6 %	6,204 / 8,917 = 69.6 %
		動機付け支援	2,761 / 3,695 = 74.7 %	2,879 / 3,745 = 76.9 %	2,916 / 3,749 = 77.8 %	3,017 / 3,769 = 80.0 %	3,054 / 3,773 = 80.9 %	3,156 / 3,792 = 83.2 %
		積極的支援	2,851 / 4,963 = 57.4 %	2,893 / 5,036 = 57.4 %	2,953 / 5,055 = 58.4 %	2,970 / 5,080 = 58.5 %	3,030 / 5,099 = 59.4 %	3,048 / 5,125 = 59.5 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）  
-

特定健康診査等の実施方法（任意）  
-

**個人情報の保護**  
当健保組合は、トヨタ関連部品健康保険組合機密管理規則を遵守する。  
当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。特定健診・特定保健指導に関する記録は、トヨタ関連部品健康保険組合における特定健診・特定保健指導システムにおいて保管する。データの利用者は、当健保組合の職員に限る。ただし、保健指導のために加入事業所の保健師等がデータを利用することがある。その場合は、利用目的・管理責任者・データ利用者を誓約書に明記することとする。

**特定健康診査等実施計画の公表・周知**  
本計画は、ホームページに掲載する。

**その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）**  
当健保組合および加入事業所に所属する保健師等は、特定健診・特定保健指導等の効果的な実践のため、随時研修会に参加する。また、健保主催の産業保健職研修会において、随時情報交換を行う。